

令和 7 年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要
(「指定管理者募集要項」に係る審査)

1 開催日時 令和 7 年 7 月 7 日 (月) 14 : 00 ~ 14 : 25

2 開催場所 青森市役所 議会棟 4 階 第 1 委員会室

3 対象施設 青森市営共同牧野 5 施設、青森市八甲田憩いの牧場

4 出席者

(1) 選定評価委員 委員長 沢 木 正 明 (企画部次長)
副委員長 越後谷 和 人 (総務部次長)
委員 池 田 享 誉 (青森公立大学准教授)
委員 松 本 博 子 (東北税理士会青森支部税理士)
委員 福 島 清 裕 (福祉部次長)
委員 太 田 直 樹 (こども未来部次長)
委員 角 田 毅 (教育委員会事務局教育次長)

(2) 施設所管課 (農林水産部農業振興センター)

所 長 櫻 田 新 司
主 幹 吉 崎 雅 幸
主 幹 山 口 真
主 査 木 立 慎 吾

(3) 制度所管課 (企画部行政資産経営課)

課 長 岩 渕 寿 哉
主 幹 長 内 寛 幸
主 査 櫻 田 博 光
主 事 佐々木 優 香

5 案 件 「指定管理者募集要項等」に係る審査

6 審査結果

募集要項 (案) のとおり、指定管理者の募集を開始することについて、全委員異議なく、全会一致で了承された。

なお、軽微な修正等については、委員長に一任することです承された。

7 主な質疑内容

委員：前回の指定管理者選定評価委員会（制度導入の適否）において、次期指定管理者の募集に当たって、老朽化が著しい機器のリース契約による更新や、環境に配慮した仕様への見直しの検討が必要との説明があったが、どのように反映させたのか。

施設所管課：これまで指定管理者が所有し対応していた草刈機や除雪機については、新たな指定管理者が機器を所有していなくても対応できるようリース料を新たに指定管理者基準額へ計上したが、環境に配慮した仕様への見直しはできなかった。

委員：（青森市営共同牧野指定管理業務仕様書（案）4ページ）「9 業務内容」（2）放牧牛の管理④に、「青森県の所管部局と連携し各放牧場の衛生検査を実施すること」とあるが、具体的に費用は掛かるのか。

施設所管課：衛生検査は、月1回実施しており、マダニ・シラミなどの外部寄生虫を駆除するための駆除薬は消耗品費として指定管理者基準額に計上している。

なお、子牛は採血し病気の有無を確認するが、その際に使用する検査キットや検査機材の費用については県が負担している。